

平成25年11月15日

## 登録有形文化財（建造物）の登録について

文化審議会（会長 <sup>みやた</sup>宮田 <sup>りょうへい</sup>亮平）は、平成25年11月15日（金）開催の同審議会文化財分科会の審議・議決を経て、新たに220件の建造物を登録するよう文部科学大臣に答申を行いました。以下は登録有形文化財（建造物）の概要と主な事例、一覧表です。

この結果、近日中に行われる官報告示を経て、登録有形文化財（建造物）は、9,613件となる予定です。

### 1. 答申が行われた登録有形文化財（建造物）の概要

	新規登録	累 計
登 録 数	220件 36都府県74市町（区）	9,613件 47都道府県821市町村（区）

### ○時 代 別

	江戸以前	明 治	大 正	昭 和	計
新規登録	36	80	46	58	220
累 計	1,645	3,136	2,011	2,821	9,613

### ○種 別

	産 業			交通	官公 庁舎	学校	生活 関連	文化 福祉	住宅	宗教	治山 治水	他	計
	1次	2次	3次										
新 規	1	17	49	12	3	3	0	13	94	28	0	0	220
累 計	111	919	1,245	377	183	303	310	298	4,366	1,253	179	69	9,613

	建 築 物	土木構造物	その他の工作物	計
新規登録	186	4	30	220
累 計	7,544	544	1,525	9,613

## 2. 主な事例

### ① 内湾地区のランドマークとして親しまれる住宅

千田<sup>ちだけ</sup>家住宅主屋ほか 宮城県気仙沼市

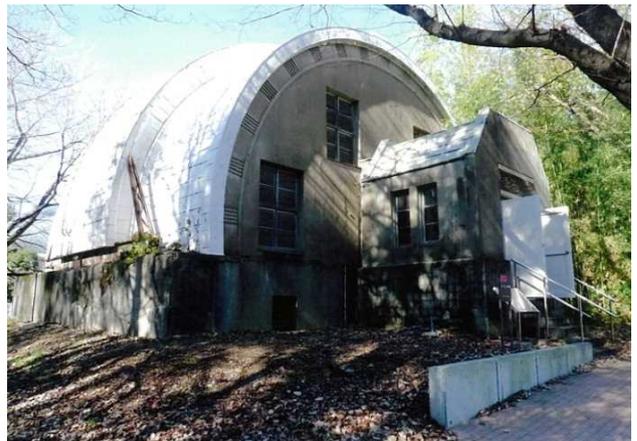
内湾地区の繁華街の角地に建ち、交差点に面する隅部分を円弧状の平面とする。塔屋風に3階をあげ、煙突状の飾り窓を設けてアクセントとする特徴的な外観を持ち、地域のランドマークとして親しまれている。土蔵と石蔵も、ともに登録する。



### ② 我が国の天文学の発展を牽引した施設群

国立天文台ゴーチェ<sup>しごかん</sup>子午環室ほか 東京都三鷹市

東京天文台を前身とし、大正年間に現在地へ移り、整備された天文台施設。子午環と呼ばれる望遠鏡を覆う建物で、一体的に使用された子午環標室2棟も残る。このほかレプソルド子午儀室などの特徴的な建物も登録し、既登録の第一赤道儀室などとともに施設全体の保存を図る。



### ③ 和風意匠を取り入れたモダニズム建築で、吉田五十八<sup>いそや</sup>の作風を示す

諏訪市文化センター（旧北澤会館） 長野県諏訪市

劇場部分と会館部分の中庭で隔てる平面を持ち、海鼠壁状の壁面仕上げや、格子風のルーバー、高欄風のベランダ手摺を設けるなど、鉄筋コンクリート造によるモダニズム建築に和風要素を付加した表現となっている。吉田五十八の円熟期の作品となる施設。



④ 嵯峨嵐山の風景を彩る茅舎

らくししや  
落柿舎 むかいきよらい 京都府京都市右京区

俳人の向井去来が営んだ庵に由来する茅葺屋根の建物。東端を狭い土間の入口とし、西端の四畳半を主室とする他は、二畳と三畳の小部屋を配置する。風光明媚な観光地として著名な嵯峨嵐山の田園風景を形成する、重要な要素となっている。



⑤ 赤色瓦と漆喰壁が山間に映える老舗の酒造施設

辻本店店舗兼主屋ほか 岡山県真庭市

江戸後期創業と伝える造酒屋。通りを挟んで東西に敷地を構え、東側に店舗兼主屋など、西側には土蔵などを配置する。主屋は大型の町家形式で、赤色瓦や海鼠壁が当地方の住宅の特徴を示す。老舗蔵元の生業や生活の有り様を伝える一連の施設がまとまって保存され、今も活用されている。



⑥ 池泉庭園と一体となって豊かな風情を醸す住宅

旧伊東家住宅（四明荘）主屋ほか 長崎県島原市

清冽な湧水を利用した池泉庭園のなかに建物が建てられている。湧水池に張り出して建つ主屋は、木造平屋建で、座敷部分は池に面して縁を廻らす、開放的なつくりとなっている。数寄屋意匠の座敷が、庭園と一体となって豊かな風情を醸しており、当地で「水屋敷」と呼ばれる住宅の好例である。



名称	所在地	建設年代	特徴等	種別	基準	
阿部家住宅主屋	青森県五所川原市	M25	主屋は、軒を二重のせがい造とし、室境には繊細な組子や欄間を飾る、規模が大きく上質な近代和風建築である。土蔵造の文庫蔵も、見応えのある左官仕事で丁寧に仕上げられている。	建築物	住宅	—
阿部家住宅文庫蔵		M25		建築物	住宅	—
丹六園店舗兼主屋	宮城県塩竈市	T3頃	鹽竈神社門前町の角地に建つ、菓子・茶などを扱う商店。接道面の軒を出桁造として重厚な外観を見せる。	建築物	産業3次	—
千田家住宅主屋	宮城県気仙沼市	S5頃	内湾地区の繁華街の角地に位置し、主屋は交差点に面する隅を円弧状として塔屋風の3階をあげる特徴的な外観をもつ。土蔵や石蔵とともに歴史的な街路景観を形成している。	建築物	産業3次	—
千田家住宅土蔵		T5頃/S8頃・H23改修		建築物	産業3次	—
千田家住宅石蔵		S5頃		建築物	産業3次	—
那波紙店店舗兼主屋	秋田県秋田市	M中	明治中期から和紙などを扱う商店の建物。店舗兼主屋は切妻造妻入の町家で、妻壁の梁や束を化粧で現す。後方には、要所を黒漆喰塗として外観を引き締める文庫蔵や、二重梁の上に舟肘木状の材を直交させて棟木を受ける小屋組を持つ商品蔵が建ち並ぶ。通りを挟んで向かい蔵、斜め向かいの敷地に五号倉庫が立つ。	建築物	産業3次	—
那波紙店文庫蔵		M中/M41移築		建築物	産業3次	—
那波紙店商品蔵		M30		建築物	産業3次	—
那波紙店向かい蔵		M中		建築物	産業3次	—
那波紙店五号倉庫		S13		建築物	産業3次	—
新政酒造吟醸蔵	秋田県秋田市	M中	老舗蔵元の酒蔵群である。吟醸蔵は外壁に水切と鉢巻を廻らし、東面に漆喰塗の窓を開く。明醸蔵は吟醸蔵西側に建ち、両妻を出入口とし、二重梁形式の小屋組を持つ。愛醸蔵は鉢巻の下半と出入口楣部分を黒漆喰仕上とする。感恩講の由緒を伝える、東粕蔵と米蔵を直列させた大型土蔵と西粕蔵も残る。	建築物	産業2次	—
新政酒造明醸蔵		M20		建築物	産業2次	—
新政酒造愛醸蔵		M中		建築物	産業2次	—
新政酒造旧感恩講東粕蔵及び米蔵		M後		建築物	産業2次	—
新政酒造旧感恩講西粕蔵		M後		建築物	産業2次	—
旧農林省積雪地方農村経済調査所庁舎	山形県新庄市	S12/S14改修・H5移築	急勾配の切妻屋根にドーマー窓を並べる。戦前の大蔵省営繕管財局による設計作品として希少な遺例。	建築物	官公庁舎	二
熊野神社本殿	山形県村山市	M14	精緻な彫刻を華やかに飾る一間社流造の本殿と、三間四方の拝殿からなる。拝殿は木鼻などの細部意匠に地方的特色を示すなど、当地方における熊野信仰の様態を伝える。	建築物	宗教	—
熊野神社拝殿		E中/E後改修		建築物	宗教	—
旧安部家住宅主屋	山形県西村山郡河北町	安政元(1854)	豪壮な構えを持つ住宅で、主屋は桁行24mと大規模である。居室部は六間取系の平面とし、土間部などでは長大なマツ梁や差物で軸部を固める。新座敷は総2階建て、側廻りにガラス戸をたてる大型の接客施設。座敷蔵は1階を居住用の2室とし、2階にもとは什器や家財道具を納めた。敷地南西隅には2階建の櫓になる火番小屋が建ち、大型の薬医門形式を持つ表門の左右には塀が延びる。これらを併せて登録する。	建築物	住宅	—
旧安部家住宅新座敷		T3		建築物	住宅	—
旧安部家住宅座敷蔵		安政4(1857)		建築物	住宅	—
旧安部家住宅火番小屋		M後/S45頃移築		建築物	住宅	—
旧安部家住宅表門		M32頃		工作物	住宅	—
旧安部家住宅塀		M後		工作物	住宅	—
桜丘会館	福島県いわき市	S13/S27改修	旧磐城高等女学校の図書館兼同窓会館。丸窓や欠円アーチの縦長窓などが当時の建築潮流を示す。	建築物	学校	—
朝日座	福島県南相馬市	T12/S30頃改修	もとは芝居小屋兼活動写真館として建てられた映画館で、棧敷席なども残る。地域の娯楽の拠点として親しまれる。	建築物	文化福祉	—
金谷侍屋敷主屋(旧金谷カッターズイン主屋)	栃木県日光市	E後/M6・M18・S中改修	日光山内の西側に位置し、明治初期には外国人旅行者の宿泊施設となった。わが国における最初期の外国人専用宿泊施設として希少な遺構。観光地の一郭において歴史的景観を伝える。	建築物	住宅	—
金谷侍屋敷土蔵(旧金谷カッターズイン土蔵)		E末		建築物	住宅	—
足尾キリスト教会	栃木県日光市	M41	足尾で初めての本格的な教会堂で、銅山従事者の信仰の様相を伝える。	建築物	宗教	—

名 称	所 在 地	建 設 年 代	特 徴 等	種 別	基 準	
井田家住宅主屋	群馬県佐波郡玉村町	E中/S6改修	トコや帳台構の痕跡などに古式を残し、近世玉村宿の様子を伝える住宅。	建築物	住宅	一
旧新井家住宅主屋	埼玉県日高市	M中/H5・H24改修	曼珠沙華で知られる巾着田を見下ろす高台上に屋敷を構える。主屋は大規模な2階建住宅で、整形六間取の平面を持つ。主屋南西側の客殿は、南面を開放的な形式として、巾着田への良好な眺望を得る。優美な軒反を見せる納屋が屋敷構えを引き立てており、敷地内には南土蔵と北土蔵の2棟の土蔵が残る。屋敷地南面には石垣を積み上げ、巾着田から見上げた際の屋敷構えを強く印象づけている。	建築物	住宅	一
旧新井家住宅客殿		M39		建築物	住宅	一
旧新井家住宅納屋		M21/H24改修		建築物	住宅	一
旧新井家住宅南土蔵		M中/H24改修		建築物	住宅	一
旧新井家住宅北土蔵		M中/H24改修		建築物	住宅	一
旧新井家住宅石垣		M中		工作物	住宅	一
金子家住宅主屋	埼玉県入間郡越生町	安政5(1858)/M前・T改修	2階建の町家で軒を出桁造とする。生糸産業で栄えた当地における幕末の商家の佇まいを伝える。	建築物	産業3次	一
磯角商店主屋	千葉県銚子市	S28	和洋取り混ぜた構成で、随所に鯛の彫刻を施すなど港町にふさわしい意匠を持つ。	建築物	住宅	一
江戸屋店舗兼住宅	東京都中央区	T13	人造石洗出し仕上げの外観を持つ、いわゆる看板建築で、正面意匠は刷毛を表す。	建築物	産業3次	一
大野屋總本店店舗	東京都中央区	T13頃/S30頃改修	簾子下見板張の外観に重厚な葺棟を積む。当地に残る数少ない戦前の町家建築。	建築物	産業3次	一
高村家住宅主屋	東京都文京区	S34	高村光雲の子、豊周の住宅。座敷の床の間まわりや建具の意匠などに、近代数寄屋建築の特徴を示す。	建築物	住宅	二
旧弘田家住宅主屋	東京都文京区	S6	作曲家弘田龍太郎の居宅で、主屋の最奥に音楽室を配する。主屋、塀ともスパニッシュスタイルでまとめ、洋行帰りの施主の嗜好を反映した住宅。	建築物	住宅	二
旧弘田家住宅門柱及び塀		S6		工作物	住宅	二
秋山家住宅主屋	東京都世田谷区	M40/S40・S47・H6改修	木造2階建のもと養蚕農家で、柱や差鴨居に大材を用いる。土蔵とともに都市近郊の農家建築の形式を伝える。	建築物	住宅	一
秋山家住宅土蔵		M24/H6改修		建築物	住宅	一
淵川家住宅主屋	東京都杉並区	S10頃/S13改修	洋館と和館を併立し、スクラッチタイル貼の玄関を構える。戦前の郊外住宅地の面影を残す瀟洒な住宅。	建築物	住宅	一
国立天文台レプソルド子午儀室	東京都三鷹市	T14	東京天文台を前身とし、大正年間に現在地へ移り、整備された天文台施設。レプソルド子午儀室は、子午儀と呼ばれる天体観測装置を、ゴーチェ子午環室は子午環と呼ばれる天体観測装置を覆う建物で、いずれも観測時には鉄骨造の屋根を開いて使用した。子午環の軸の精度を確保するために一体的に使用した2棟の子午環標室も残る。このほか図庫及び倉庫や、表構えを成す門衛所や表門も登録し、既登録の第一赤道儀室などとともに施設全体の保存を図る。	建築物	文化福祉	三
国立天文台ゴーチェ子午環室		T13		建築物	文化福祉	三
国立天文台第一子午線標室		T14		建築物	文化福祉	三
国立天文台第二子午線標室		T14		建築物	文化福祉	三
国立天文台旧図庫及び倉庫		S5/S36改修		建築物	文化福祉	二
国立天文台門衛所		T13		建築物	文化福祉	一
国立天文台表門		T14		工作物	文化福祉	一
白百合女子大学めぐみ荘(旧菊池家住宅主屋)	東京都調布市	M前/S5・S42移築	修善寺から移築された大型民家。六間取系の平面で、中ノ間には式台を構えていた痕跡を残す。	建築物	住宅	二
新井家住宅主屋	東京都調布市	E末	近世には名主を務めた旧家。南東面して建つ主屋は鍵の手に座敷を配する。式台を持たず、役人来宅時には南隅から続く中門から入って座敷に直接上がる構えとなっている。主屋背面には内蔵が続き、敷地内には外蔵も残る。旧蚕室は都内近郊の近代における養蚕業の様子を伝える遺構である。	建築物	住宅	一
新井家住宅内蔵		E末		建築物	住宅	一
新井家住宅外蔵		M中		建築物	住宅	一
新井家住宅旧蚕室		M中/S中改修		建築物	住宅	一
新井家住宅中門及び塀		M中		工作物	住宅	一

名称	所在地	建設年代	特徴等	種別	基準	
伊藤屋旅館本館	神奈川県足柄下郡湯河原町	T15	近代の湯河原温泉整備期における初期の旅館建築。南面して建つ本館と後方に建つ奥棟とも、客室の内部造作は座敷飾など繊細な意匠で、通風採光に配慮したものとなっている。丸面取を施す門柱、切石を積み蒲鉾形の笠石を載せる石垣とともに登録する。	建築物	産業3次	一
伊藤屋旅館奥棟		T前		建築物	産業3次	一
伊藤屋旅館門柱及び石垣		S初/H20頃移築		工作物	産業3次	二
宮川神社本殿	新潟県柏崎市	文政12(1829)	一間社流造こけら葺の本殿と、拝殿及び幣殿からなる。拝殿は妻飾の左右対称の渦紋などに柏崎大工として活躍した棟梁、篠田宗吉の特徴が見られる。	建築物	宗教	二
宮川神社拝殿及び幣殿		M42		建築物	宗教	二
白田家住宅主屋	新潟県上越市	T7	洋風意匠の大振りな玄関を構える大型住宅で、ガラス建具や座敷の造作などに大正期の洗練さが窺える。	建築物	住宅	一
旧飯田家住宅主屋	新潟県上越市	嘉永6(1853)	越後民家の特徴である中門造の大型民家で、豪雪地帯らしく、木太く豪壮な軸部を見せる。	建築物	住宅	一
旧野村家住宅主屋	石川県金沢市	T11/S3頃改修	主屋は正面妻面を束と貫、梁で飾る意匠が特徴的。版築の躯体に中塗仕上げとする土塀は、武家地であった当地の伝統的な構えを伝える。	建築物	住宅	一
旧野村家住宅土塀		M後/T11頃改修		工作物	住宅	三
旧敦賀倉庫株式会社新港第一号・第二号・第三号倉庫	福井県敦賀市	S8	敦賀港に建ち、パラペット等で水平線を強調する。国際様式の影響が看取される大規模な鉄筋コンクリート造の倉庫。	建築物	産業3次	二
笠嶋家住宅主屋	福井県鯖江市	M前	正面側を板間とする越前型民家の形式をもつが、通例よりも広い梁間をもち、当地方の民家の展開を示す住宅である。土蔵とともに登録する。	建築物	住宅	一
笠嶋家住宅土蔵		M		建築物	住宅	一
早川町郷土資料館（旧三里村役場）	山梨県南巨摩郡早川町	S18/S60改修	玄関部2階の六角窓や妻壁上部の縦棒飾がアクセントとなる、戦中に建てられた、もと庁舎建築。	建築物	官公庁舎	一
旧山寺常山家住宅書院	長野県長野市	T後/H16改修	松代の三山に数えられた儒学者、山寺常山に因む住宅。書院は庭園への眺望を意識して床面の高い構成とし、座敷飾や茶室の意匠に趣向を凝らす。表門は長大な長屋門で、武家屋敷の正面構えに相応しい風格を持つ。敷地内の頌徳碑の表門として建てられた頌徳門とともに登録する。	建築物	住宅	一
旧山寺常山家住宅表門		E末/H16改修		建築物	住宅	一
旧山寺常山家住宅頌徳門		S15		工作物	住宅	一
旧恩田重信家住宅主屋	長野県長野市	E末/M前・H23改修	明治薬科大学創立者恩田重信の生家で、松代城下の武家住宅の特徴を伝える茅葺の主屋と、葉草を納めた蔵と伝える土蔵。	建築物	住宅	一
旧恩田重信家住宅土蔵		M5・M43移築・H23改修		建築物	住宅	一
梅翁院本堂	長野県長野市	文久元(1861)/S28・S60頃改修	松代城下に境内を構える曹洞宗寺院。六間取方丈型の平面を持つ本堂と、簡明で重厚な意匠で、一間薬師門の形式を持つ山門。	建築物	宗教	一
梅翁院山門		E後		工作物	宗教	一
長明寺本堂	長野県長野市	明和4(1767)/M後改修	浄土宗寺院の特徴的な平面を示す本堂は、内陣まわりを組物や彫刻欄間で荘厳し、意匠も優秀である。三門は、桁行三間の楼門形式で、力強い造形になる門である。装飾的な六角輪蔵を納める経蔵とともに登録する。	建築物	宗教	一
長明寺経蔵		M中		建築物	宗教	一
長明寺三門		寛政8(1796)		建築物	宗教	二
諏訪市文化センター（旧北澤会館）	長野県諏訪市	S37	モダニズム建築に和風要素を付加した表現になる吉田五十八の円熟期の作品。	建築物	文化福祉	二
南内田公民館	長野県塩尻市	S22/S23改修	入母屋造を重ねて風格ある外観を呈し、地域住民の生活拠点として活用される。	建築物	文化福祉	一
旧加藤家別荘	長野県北佐久郡軽井沢町	S4	大きなガラス窓を用いた立面が特徴で、軽井沢の別荘建築における木造モダニズムの先駆的な事例。	建築物	住宅	二
美濃窯業株式会社瑞浪工場角型煙突	岐阜県瑞浪市	T9/S7・H17改修	高さ26mと東濃地方に残る最大級の煉瓦煙突で、当地の近代産業史を伝える。	工作物	産業2次	一

名称	所在地	建設年代	特徴等	種別	基準	
浅井銃砲火薬店店舗兼主屋	岐阜県飛騨市	S初	通りに面して2階建町家の立面を持つ主屋は、玄関後方に居室を連ねて最奥部に内蔵を建てる構成となる。北隣に並び建つ土蔵や敷地南西面に折曲がりのにのびる板塀とともに通りの景観を引き立てている。	建築物	産業3次	—
浅井銃砲火薬店土蔵		S初		建築物	産業3次	—
浅井銃砲火薬店塀		S初		工作物	産業3次	—
玉泉堂酒造店舗兼主屋	岐阜県養老郡養老町	M8	江戸後期創業の造酒屋。街道に北面して建つ店舗兼主屋は、東寄りに土間を通し、西側に3室を3列に並べ、外観や軸部構成ともに重厚である。東には小売りが並び建ち、戦前期の酒類小売りの様相を伝える。土蔵は内向きの家財道具のための蔵で、高い左官技術を見せる。南酒蔵、北酒蔵は仕込みのための土蔵で大空間を実現している。検査室及び税務事務室は酒税事務を伝える遺構で、税務事務室は天井まで漆喰塗仕上げとして天井蛇腹を廻らし、腰を擬石塗とする洋風意匠である。洗米所はもと洗米と蒸米を行った施設で、酒類の製造工程を伝える。	建築物	産業2次	—
玉泉堂酒造小売り場		T13/S中改修		建築物	産業2次	—
玉泉堂酒造土蔵		S3		建築物	産業2次	—
玉泉堂酒造南酒蔵		T15		建築物	産業2次	—
玉泉堂酒造北酒蔵		T15		建築物	産業2次	—
玉泉堂酒造検査室及び税務事務室		T15		建築物	産業2次	—
玉泉堂酒造洗米所		T15		建築物	産業2次	—
旧片岡醸造所酒蔵	静岡県島田市	M27	桁行28mを測り、広大な内部空間を持つ。造酒屋の盛期を伝える大型土蔵。	建築物	産業2次	—
菊川赤れんが倉庫	静岡県菊川市	M後	要所へ効果的に焼過煉瓦を用いた煉瓦造の倉庫で、菊川茶の歴史を伝える。	建築物	産業1次	—
木綿蔵ちた（旧竹内虎王商店木綿蔵）	愛知県知多市	T前	木綿問屋の商品倉庫で、床を高めて湿気と熱を避け、正面に作業用の広い下屋を設ける。地場産業の往時を伝える。	建築物	産業3次	—
知立神社本殿	愛知県知立市	天保2(1831)	東海道池鯉鮒宿の傍らに位置する古社で、多宝塔が重要文化財となっている。本殿は三間社流造、檜皮葺で、規模充実し質も高い。社殿構成は尾張造と呼ばれる配置を示し、幣殿と拝殿の間に祭文殿及び廻廊を建てる。拝殿は縦長に配置され、切妻造の向拝を設けて正面性を強調する。いずれも檜皮葺とし、尾張造の三河地方への伝播を示す。摂社親母神社や、数寄屋を加味した茶室をあわせて登録する。	建築物	宗教	—
知立神社幣殿		T		建築物	宗教	—
知立神社拝殿		S29		建築物	宗教	二
知立神社祭文殿及び廻廊		M20/T・S29改修		建築物	宗教	—
知立神社摂社親母神社		M		建築物	宗教	—
知立神社茶室		M/S43移築		建築物	宗教	二
設楽町立田峯小学校普通教室棟	愛知県北設楽郡設楽町	S2/H23改修	山間部の集落に所在する、平屋建で片廊下式の木造校舎。普通教室棟は正面中央に切妻造の玄関を構える。現役校舎で、特別教室棟とともに地域活動の拠点としても活用される。	建築物	学校	—
設楽町立田峯小学校特別教室棟		S2/H23改修		建築物	学校	—
下津家住宅珂雪園	三重県津市	T11	下津家の接客用施設。珂雪園は主棟と茶室延庵からなり、風雅な趣を持つ。庭には数寄屋風にまとめた外待合が残る。専修寺門前の通りに北面して建つ長屋門は門口両脇に物見格子や与力窓などを配した風格ある外観で、寺内町の寺侍の屋敷構えを伝える。	建築物	住宅	—
下津家住宅外待合		T11頃		建築物	住宅	—
下津家住宅長屋門		E末/H21改修		建築物	住宅	—
中山寺本堂	三重県伊勢市	明暦2(1656)/元文3(1738)・安政6(1859)改修	本堂は六間取の方丈形式で、臨濟宗寺院本堂の規式をよく留め、規模も大きい。経蔵は土蔵造とし、向拝以外の軒裏を塗り込めて防火性を高める。簡明で重厚な意匠をもつ薬医門形式の山門と併せて登録する。	建築物	宗教	—
中山寺経蔵		元禄15(1702)/H18改修		建築物	宗教	—
中山寺山門		元禄12(1699)頃/H18改修		工作物	宗教	—
山口家住宅主屋	三重県名張市	M前/S6・H18改修	初瀬街道に南面する町家。2階正面には手摺を設け、戦前の街路の風情を伝える。	建築物	産業3次	—

名 称	所 在 地	建 設 年 代	特 徴 等	種 別	基 準	
栄楽館南棟	三重県伊賀市	M6/H6改修	上野城下のもと料亭。南棟は欄間や高欄など随所に竹と扇を主題とした細工を施し、部屋ごとに天井の意匠を変えるなど変化に富む内装に見応えがある。東棟の2階大広間は、床柱に丸太の曲り材を用いるなど、数寄屋風の意匠となる。瀟洒な装飾を施した土蔵と、敷地の北辺を区画する門及び塀を併せて登録する。	建築物	産業3次	一
栄楽館東棟		M6/H6改修		建築物	産業3次	一
栄楽館土蔵		M6/H6改修		建築物	産業3次	一
栄楽館門及び塀		M6		工作物	産業3次	一
青木家住宅（旧本尊美家住宅）主屋	京都府京都市	S8	上賀茂の住宅地に所在する。主屋は正面に構える唐破風玄関や、内部の擬宝珠付階段などに社寺建築の意匠を引用する。四脚平唐門形式の表門とともに、良質な近代和風住宅である。	建築物	住宅	二
青木家住宅（旧本尊美家住宅）表門		S8頃/H22移築		工作物	住宅	二
西川家住宅主屋	京都府京都市	S2頃	主屋は、通り沿いに建つ和洋折衷の内装をもつ応接間と、座敷の意匠に数寄屋を加味した居住部からなり、いずれも幅広の板材を多用するなど贅沢な造作である。表構えを創る土蔵とともに登録する。	建築物	住宅	一
西川家住宅土蔵		S2頃		建築物	住宅	一
吉田家住宅主屋	京都府京都市	M後/S10改修	通り側を上下階とも出桁造とし、内外ともに良質な意匠とする表屋造の町家。	建築物	住宅	一
旧村西家住宅主屋	京都府京都市	S7	主屋はいわゆる大塀造町家の外観とする一方で、奥は中廊下式とするなど近代の住宅思潮を取り入れた近代京町家の好例。中庭を挟んで土蔵も残る。	建築物	住宅	一
旧村西家住宅土蔵		S7頃		建築物	住宅	一
旧武田家住宅主屋	京都府京都市	M前/T5改修	表屋造の座敷飾に数寄屋風を加味した内部造作に趣向を凝らす表屋造の上質な町家。	建築物	住宅	一
落柿舎	京都府京都市	E後	数寄屋を基調とする穏やかな佇まいの茅舎で、嵯峨の風情を醸す重要要素である。	建築物	住宅	一
大本みろく殿	京都府綾部市	S28/S60改修	桁行50mを越す大建築で、鉄骨造の主構造を木造風に見せる壮大な規模の神殿。	建築物	宗教	三
雙栗神社拝殿	京都府久世郡久御山町	天明5(1785)	重要文化財の本殿の前に、要所に極彩色を施した一間四方の本殿門を構え、角連子と尖頭形の板を並べた透塀が本殿の周囲を囲む。拝殿は桁行三間梁間二間で中央を馬道とし、割拝殿形式でありながら板間の周囲三方を壁にする特異な形式になる。境内入口を画す石鳥居と併せて登録する。	建築物	宗教	一
雙栗神社本殿門		E後		工作物	宗教	一
雙栗神社玉垣		E後/S36改修		工作物	宗教	一
雙栗神社石鳥居		元禄15(1702)		工作物	宗教	一
宇良神社本殿	京都府与謝郡伊根町	M17	直線のかつ簡素な意匠で建ちの高い茅葺本殿と、対照的に要所を優秀な彫刻で飾る割拝殿形式の拝殿からなる。丹後地方で活躍した彫刻大工、中井権次の力作。	建築物	宗教	二
宇良神社拝殿及び中殿		M17/S中改修		建築物	宗教	二
大槻能楽堂能舞台	大阪府大阪市	S10	中世風意匠の葺股を置き、虹梁絵様に華やかな渦紋を彫るなど、質の高い能舞台。	建築物	文化福祉	二
川本家住宅店舗兼主屋	大阪府茨木市	S3/H17改修	近世以来、商工業の拠点として栄えた茨木の面影を今に伝える間口六間の町家。店舗兼主屋は2階正面を黒漆喰塗とする。後方には渡廊下を介して、銘木を多用した離れを配する。店舗兼主屋の通り土間からトロコレールを引き込んで敷地奥に倉庫が建つ。	建築物	産業3次	一
川本家住宅離れ		S16		建築物	産業3次	一
川本家住宅倉庫		S前		建築物	産業3次	一
正木記念邸主屋	大阪府泉北郡忠岡町	S24/S27改修	実業家正木孝之の住宅。主屋は八畳3室の主室に三畳台目と六畳の茶室が付く。琵琶棚と書院を取り込んだトコや座敷境の欄間など室内意匠も洗練されている。露地に建つ腰掛待合や網笠門形式の中門を併せて登録する。	建築物	住宅	一
正木記念邸腰掛待合		S27		建築物	住宅	一
正木記念邸中門		S27		工作物	住宅	一
魚橋家住宅主屋	兵庫県姫路市	M33	野里街道に東面する町家。主屋は出桁造の2階を黒漆喰塗とし、木瓜形の虫籠窓を並べる。後方には開放的で落ち着いた佇まいの離れ座敷を建てる。その後方には衣装蔵として使われた内蔵と、道具蔵として使われた外蔵が残る。	建築物	住宅	一
魚橋家住宅離れ座敷		T5頃		建築物	住宅	一
魚橋家住宅内蔵		T5		建築物	住宅	一
魚橋家住宅外蔵		M40		建築物	住宅	一

名称	所在地	建設年代	特徴等	種別	基準	
魚橋呉服店店舗兼主屋	兵庫県姫路市	T14	野里街道に西面する町家。店舗兼主屋と南主屋が通り沿いに並び建つ。店舗兼主屋の正面2階は出桁造で軒蛇腹まで塗込める。敷地後方には北土蔵と南土蔵が残る。北土蔵は鉢巻を廻らし、腰に縦板や割竹を詰打ちとする。南土蔵は腰を海鼠壁とする。商工業で栄えた野里の町並を伝える大型の商家建築。	建築物	産業3次	一
魚橋呉服店南主屋		M32		建築物	産業3次	一
魚橋呉服店北土蔵		T14頃		建築物	産業3次	一
魚橋呉服店南土蔵		M32頃		建築物	産業3次	一
芥田家住宅主屋	兵庫県姫路市	T	野里街道に東面して建つ。主屋は当地における表屋造町家の希少例。土蔵は主屋後方に裏庭を挟んで建ち、当地で数少ない近世に遡る土蔵である。数寄屋風意匠の離れ座敷と土蔵を複合させた離れ座敷兼土蔵も残る。	建築物	住宅	一
芥田家住宅土蔵		嘉永3(1850)		建築物	住宅	一
芥田家住宅離れ座敷兼土蔵		T9		建築物	住宅	一
旧波門崎燈籠堂	兵庫県明石市	E前/S28改修	叩き仕上げの花崗岩を精緻に積み、明石港のランドマークとなっている燈籠堂で、近世以来海運の安全に貢献した。	工作物	交通	二
三寿ㇿ刃物製作所店舗兼主屋	兵庫県三木市	M18頃	建ちの低いつし2階建の町家で、正面には格子窓と虫籠窓を付す。中庭を挟んで位置する2階建の離れとともに、明治前期の商家の屋敷構成を伝える。	建築物	産業2次	一
三寿ㇿ刃物製作所離れ		M18頃		建築物	産業2次	一
北条鉄道法華口駅本屋及びプラットホーム	兵庫県加西市	T4/H24改修	北条鉄道北条線の施設群。法華口駅には木造平屋建の本屋と石積プラットホーム、招造屋根を持つ便所が残る。播磨下里駅にはコンパクトな構成の本屋とプラットホームが残り、軽便鉄道法に基づき建設された停車場本屋建築の一例となる。長駅では駅務室奥の休憩室や出札口、荷物扱口の造作など往時の姿をよく残す。	建築物	交通	一
北条鉄道法華口駅便所		T4		建築物	交通	一
北条鉄道播磨下里駅本屋及びプラットホーム		T7		建築物	交通	一
北条鉄道長駅本屋及びプラットホーム		T4		建築物	交通	一
岡田家住宅主屋	奈良県奈良市	M前/S前・H22改修	元興寺東側の街路に西面して建つ町家で、主屋は建ちが低く古式をとどめる。後方北寄りには渡廊下を介して丁寧な造作の離れ座敷が建つ。敷地南東隅には敷地形状にあわせて奥行を長くとる家財蔵も残る。	建築物	住宅	一
岡田家住宅離れ及び渡廊下		T/H22改修		建築物	住宅	一
岡田家住宅蔵		S5/H22改修		建築物	住宅	一
近田家住宅主屋	奈良県奈良市	S8/H20改修	元興寺東側の街路に東面して建つ町家。主屋は2階の採光への配慮のため建ちが高く、昭和初期らしい立面を示す。敷地内の蔵も併せて登録する。	建築物	住宅	一
近田家住宅蔵		S8頃/H20改修		建築物	住宅	一
和歌山電鐵貴志川線伊太祈曽駅プラットホーム及び上屋	和歌山県和歌山市	プラットホーム T5 上屋 S前	和歌山電鐵貴志川線の施設群である。伊太祈曽駅には、石積プラットホームの上に古レールを転用した上屋が残り、上屋は軒先にデンティル形の飾り板をあしらう。木造の車両検査場も現役で使用されている。大池第一橋梁は単線仕様の鋼製5連桁橋で、長大なI型鋼の桁が特徴的。大池第二橋梁は単線仕様の鋼製7連桁橋で同路線における最長の橋梁。西第二橋梁は単線仕様の鋼製2連桁橋で、2本の主桁を互いに大きく前後させて繋ぐ特徴的なつくりとなる。	建築物	交通	一
和歌山電鐵貴志川線伊太祈曽駅検査場		T5/S36改修		建築物	交通	一
和歌山電鐵貴志川線大池第一橋梁	和歌山県和歌山市～紀の川市	S8	和歌山電鐵貴志川線の施設群である。伊太祈曽駅には、石積プラットホームの上に古レールを転用した上屋が残り、上屋は軒先にデンティル形の飾り板をあしらう。木造の車両検査場も現役で使用されている。大池第一橋梁は単線仕様の鋼製5連桁橋で、長大なI型鋼の桁が特徴的。大池第二橋梁は単線仕様の鋼製7連桁橋で同路線における最長の橋梁。西第二橋梁は単線仕様の鋼製2連桁橋で、2本の主桁を互いに大きく前後させて繋ぐ特徴的なつくりとなる。	土木	交通	三
和歌山電鐵貴志川線大池第二橋梁	和歌山県和歌山市	S8		土木	交通	三
和歌山電鐵貴志川線西第二橋梁	和歌山県和歌山市	T5		土木	交通	三
豊島家住宅主屋	和歌山県橋本市	天明3(1783)	旧高野街道に北面する町家。太い梁を架構し、造作などにも橋本の町家の特徴を伝える。	建築物	住宅	一
東光寺本堂	和歌山県東牟婁郡北山村	弘化4(1847)	本堂は方丈型本堂と庫裏を組み合わせた形式で、両妻面のガンギと呼ばれる板張が地方的特色を示す。四脚門形式の山門が伽藍正面の景観を引き立てる。	建築物	宗教	一
東光寺山門		文久元(1861)		工作物	宗教	一
岩田家住宅主屋	鳥取県鳥取市	E末/M中改修	鳥取城下の南寄りに位置する町家。主屋は赤色瓦や奥行の深い下屋に地方的な特色を示す。南東隅には茶室が接続し、落ち着いた雰囲気庭景観を形成する。茶室東側に、渡廊下を介して庭に向けて開放的な形式とする離れが建つ。	建築物	住宅	一
岩田家住宅茶室		M33		建築物	住宅	一
岩田家住宅離れ		T6		建築物	住宅	一

名称	所在地	建設年代	特徴等	種別	基準	
面谷家住宅店舗兼主屋	鳥取県境港市	M前	面谷家は酒や醤油醸造を営んだ商家で、境水道南側の通りに西面する。店舗兼主屋は前後に下屋を設け、床上部は六間取とする。新座敷はもと精米所と伝わるが、現在は座敷として使用する。道具蔵は主屋とともに屋敷の正面構えを構成し、旧砂糖蔵は敷地南西隅の景観を引き締める。敷地内の建物をまとめて登録する。	建築物	産業3次	—
面谷家住宅新座敷（旧精米所）		T12頃		建築物	産業3次	—
面谷家住宅道具蔵		M前		建築物	産業3次	—
面谷家住宅旧砂糖蔵		M後／S19改修		建築物	産業3次	—
竹本家住宅主屋	岡山県新見市	M30頃／H3頃改修	主屋では外壁に赤や青の色漆喰を用いたり柱形風の漆喰彫刻を施し、米蔵では腰上に松皮菱をあしらった帯を廻らせるなど、左官仕事により豊かな装飾を見せている。	建築物	住宅	—
竹本家住宅長屋及び米蔵		M30頃／H3頃改修		建築物	住宅	—
旧岡野屋旅館客室棟	岡山県真庭市	M後	2階建の客室棟は、川岸の石垣上に迫出して建ち、川沿いに客室を並べる木造旅館建築で、河岸景観を引き立てる。門及び塀も併せて登録する。	建築物	産業3次	—
旧岡野屋旅館門及び塀		M後		工作物	産業3次	—
辻本店店舗兼主屋	岡山県真庭市	E後／M中・S前改修	江戸後期創業と伝える造酒屋。通りを挟んで東西に敷地を構え、東側に店舗兼主屋など、西側は土蔵などを配置する。店舗兼主屋は大型の町家形式で、赤色瓦や海鼠壁が当地方の住宅の特徴を示す。主屋の南に事務所、北に衣装蔵が連なり、街路の景観を引き締める。衣装蔵西面の窓は、土戸の内面を龍の鍔絵で飾り、庇持送りの彫刻も繊細である。衣装蔵の北には奥座敷を配する。庭を挟んで小社ながら本格的な造作になる社舎が建つ。ほかに西蔵や倉庫など、老舗蔵元の生業や生活の有り様を伝える一連の施設がまとまって保存され、今も活用されている。	建築物	産業3次	—
辻本店事務所		E末／S54改修		建築物	産業3次	—
辻本店衣装蔵		M中		建築物	産業3次	三
辻本店奥座敷		M中／T改修		建築物	産業3次	—
辻本店社舎		M中		建築物	産業3次	—
辻本店表門及び塀		M中		工作物	産業3次	—
辻本店庭塀		S前		工作物	産業3次	—
辻本店西蔵		M中／H10改修		建築物	産業3次	—
辻本店倉庫		M		建築物	産業3次	—
福山市旧山野村役場		広島県福山市		M25／S53改修	木造2階建で、1階を執務室、2階を議場とした。県東部で現存最古の役場庁舎。	建築物
山水園本館	山口県山口市	T前／S初・S25・S38改修	湯田温泉の老舗旅館。大正期の別荘建築に各時代の増改築が加えられた上質な数寄屋建築。	建築物	住宅	—
山内家住宅主屋	山口県防府市	S6頃	金融業などを手がけた山内家の住宅。主屋は、座敷棟と生活棟を丁字形に連結させた形式で、洋間を設ける。端正にまとめられた昭和初期の邸宅建築である。敷地内には、蔵のほか、使用人の住まいとして利用した男衆部屋と女衆部屋や納屋が建つ。敷地を桃色煉瓦と呼ぶ炭滓煉瓦積の塀で囲み、棟門形式の門で表構えを整える。	建築物	住宅	—
山内家住宅蔵		S6頃／S中改修		建築物	住宅	—
山内家住宅男衆部屋		S6頃		建築物	住宅	—
山内家住宅女衆部屋		S6頃		建築物	住宅	—
山内家住宅納屋		S6頃		建築物	住宅	—
山内家住宅門及び塀		S6頃		工作物	住宅	—
佐藤家住宅隠居屋	徳島県徳島市	S3／H25改修	隠居屋は県内初期の鉄筋コンクリート造技術と伝統的左官技法が融合した独特な形式になる。また昭和初期の佇まいを示すコンクリート造の門柱も残る。	建築物	住宅	三
佐藤家住宅門柱		S3頃		工作物	住宅	—
木屋旅館本館	愛媛県宇和島市	M44／H23改修	客室毎に意匠を違えた座敷飾を備えた木造旅館で、城下町の風情を伝える。	建築物	産業3次	—
旧村上歯科医院（中町カーサ）	佐賀県唐津市	S8／H25改修	もと医院建築で、通り側の洋風意匠と庭側の和風の縁を併せ持ち、唐津中町通りの象徴となっている。	建築物	文化福祉	—
町家カフェぜん	佐賀県唐津市	T14／S10・H24改修	2階南半はモルタル塗込めとして質蔵にするなど、大正期の質店の建築的特徴を伝える。	建築物	産業3次	—
旅館綿屋本館	佐賀県唐津市	M後／S前・S55改修	もと炭鉱主の別荘という由緒を持ち、入母屋造で庇を廻らす車寄に意匠を凝らす。南西隅には応接間として建てられた洋館が接続する。	建築物	住宅	—
旅館綿屋洋館		M後		建築物	住宅	—

名 称	所 在 地	建 設 年 代	特 徴 等	種 別		基 準
マルイチ葬祭斎場（旧小林家住宅酒蔵）	長崎県島原市	M末／S前移築	3段屋根の外観を呈する大規模な土蔵建築で、島原の街路景観に寄与している。	建築物	産業2次	—
旧伊東家住宅（四明荘）主屋	長崎県島原市	M後／T改修	豊かな湧水を利用して庭園を設け、池に張り出して主室の縁を廻らせ、数寄屋意匠の建築と和風庭園を調和させる。表門は通りの景観形成に寄与する。	建築物	住宅	—
旧伊東家住宅（四明荘）表門		M後／S中・H22改修		工作物	住宅	—
旧岩瀬橋	宮崎県小林市	M25／T14・S38頃改修	2連の鋼製ポニーワーレントラスと鉄筋コンクリート造の単桁橋からなる道路橋。溪谷の景観に趣を添える。	土木	交通	—
J R吉都線えびの駅本屋	宮崎県えびの市	T元	大型の木造駅舎で、出札口や待合室等の造作をよく残し、往時の鉄道景観を伝える。	建築物	交通	—
旧重富島津家別邸主屋	鹿児島県鹿児島市	M後／H17改修	旧大名家の上質な別邸建築で、各室内には銘木を使い、意匠も優れた座敷飾を備える。石積基礎に煉瓦塀を積み上げた石塀も併せて登録する。	建築物	住宅	—
旧重富島津家別邸石塀		M後		工作物	住宅	—
児玉家住宅主屋	鹿児島県鹿児島市	S32／H7改修	主屋はL字形平面の住宅で、スギなどの良材を厳選して使い、施工も入念である。内部造作にはモダニズムの表現が看取される。山の湧水を利用した井戸屋や、敷地東端に構える表門とともに登録する。	建築物	住宅	—
児玉家住宅井戸屋		M後／S中改修		工作物	住宅	—
児玉家住宅表門		S32頃		工作物	住宅	—
鹿児島県民教育文化研究所	鹿児島県鹿児島市	S14	各室の造作に民芸風意匠や奇木を巧みに採り、自由で創意あふれる構成を持つもと邸宅建築。	建築物	住宅	—
美里村屋	沖縄県沖縄市	S29／S49改修	内部を広い一室とする開放的な平面で、前面の軒を雨端柱で支えるなど地方的特色を備える。	建築物	文化福祉	—

註

建設年代：Eは江戸，Mは明治，Tは大正，Sは昭和，Hは平成の略。

種別：土木は土木構造物，工作物はその他工作物の略。